



火山都市国際会議 島原大会 事務局

〒855-0879 長崎県島原市平成町 1-1

雲仙岳災害記念館(がまだすドーム)内

TEL:0957-65-5540 FAX:0957-65-5542

MAIL: cov5@city.shimabara.lg.jp

URL: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

Shimabara 2007

CITIES ON VOLCANOES 5

NEWS RELEASE

2007年(平成19年) 4月6日

火山都市国際会議島原大会 一般向け大会案内パンフレット
を作成しました。

- 火山都市国際会議事務局では、本年11月19~23日に長崎県島原市で開催される島原大会の開催準備を進めていますが、その内容を一般の方に日本語でわかりやすく紹介した『一般向け大会案内パンフレット』を制作し、4月上旬から配布します。2月に作成した国内外の研究者を対象に配布中の『セカンドサーキュラー』とあわせ、広く参加を呼びかけていきます。またホームページにもPDFファイルとして公開を予定しています。
- 『一般向け大会案内パンフレット』はカラーで12ページ。大会の概要をはじめ、会場図、日程表、市民参加プログラム(市民参加フォーラム・もてなし行事)、学術プログラムの簡単な紹介などが含まれています。
- 表紙には、国際会議の視察プログラム「巡検」で訪れる予定の、日本各地の火山の写真と日本の火山地図を用いて「オールジャパン」の国際会議のイメージを表し、裏表紙には国土交通省雲仙復興事務所提供の雄大な雲仙岳空撮写真を使い、大会の魅力をアピールします。
- 同パンフレットは1万5千部を作成、国・県・火山周辺自治体約300団体をはじめ、県内各市町村、島原市内主要機関などに配布・設置します。報道機関各社あてにも月曜日までにはお届けします。

火山都市国際会議 Cities on Volcanoes Conference

火山都市国際会議は、火山学分野の国際学術組織であるIAVCEI(国際火山学地球内部化学協会)がほぼ2年おきに開催している国際フォーラムです。この大会は、火山学だけではなく様々な分野の研究者や行政関係者、防災関係者が火山活動の社会に与える影響について議論する会議であり、危機管理、都市計画、社会学、心理学、教育なども含んだ連携作業を行うことにより、火山災害の軽減を目指しています。

同会議はこれまでにイタリア・ローマ市(1998)、ニュージーランド・オークランド市(2001)、ハワイ・ヒロ市(2003)、エクアドル・キト市(2006)で開催されており、第5回となる島原大会はアジアで初めての開催となります。世界約40ヶ国から600人以上の参加が見込まれています。

島原大会は、島原市および日本火山学会が主催し、国土交通省九州地方整備局・長崎県・南島原市・雲仙市・雲仙岳災害記念財団・九州大学理学研究院・東京大学地震研究所・IAVCEIが共催しています。